



シリーズ

芸備線は今…

Vol.2

市民生活課市民生活係 ☎ 0824・73・1154

第1回 芸備線の存続に関する

協議会を開催しました



● 芸備線の存続に関する協議会

10月17日、「芸備線の存続に関する協議会」を開催しました。

この協議会は、「市内における芸備線の存続および利用促進に関する調査研究などを行う」ことを目的に設置したものです。構成員は、沿線の自治振興区代表者、利用者の大半を占める市内高校の保護者代表、芸備線に関する活動をしている団体の方などです。

委員長には、米子高等専門学校の加藤准教授を選出し、生活利用・観光利用の両面から活性化策などについて議論しました。

協議会での主な意見は次のとおりです。

【存続に関する意見】

● 芸備線が廃線となれば沿線にある高等学校の存続に影響すると思われる。

● 観光利用と生活利用とがあるが、市民が生活で利用することが大切である。

● JRの芸備線に対するスタンスを把握し、効果的な施策を実施しなければ意味がないのではないか。

【利用促進に関する意見】

● 芸備線に乗ったことがない市民が多いと思われる。市民が芸備線に乗る取り組みが必要である。

● 日帰りツアーを企画し、市民が乗る取り組みを行ってみたいかどうか。

● 東城・新見方面へのダイヤを見直し、伯備線へつながる利便性を高めれば利用者は増えるのではないかと。

● 広島方面へ向かう場合、ダイヤでは列車の接続が便利になっているが、階段を渡っての乗り換えが必要。それが改善できれば、高齢者の利用も増えると思う。

● 青春18切符の時期など、通過人員は多いと思う。その方々が「いかに市内の駅で乗り降りするか」が大切だと思う。駅利用者が利用者数としてカウントされるところなので、通過人員を市内の駅で乗り降りさせる取り組みを考えてはどうか。

これらの意見を踏まえ、次回の協議会で存続に関する活性化策を探っていきます。

● 芸備線の現状

【芸備線各駅の1カ月当たりの乗車人数】(平成28年度)

(人)

東城	備後八幡	内名	小奴可	道後山	備後落合	比婆山
313.2	1.1	8.8	32.1	1.6	381.1	99.2
備後西城	平子	高	備後庄原	備後三日市	七塚	山内
1441.3	38.6	60.6	4336.3	47.6	96.8	33.0

※西日本旅客鉄道株の資料を基に算出。

